

地域・畜産業振興施策スタートアップ支援事業

《事業目的》

島嶼県である沖縄県の実情を鑑み、地域・畜種毎に抱える畜産業の課題に対し、地域の生産者、関係機関、団体等が連携して課題解決を図るためのモデル的な取組に対し支援を実施する。

《事業目標》

地域・畜産業振興計画において、各者の取組内容を明記したうえで、課題毎の目標数値を設定する。

例) 地域肥育ブランドの確立: 5年後出荷頭数〇〇〇頭

事業の内容

1. 畜産活性化対策(地域・畜種)

地域・畜種毎に抱える課題を明確にし、課題解決のために必要なモデル的な施策を構築するのに必要な取組に対して支援する。

例) 優良事例等の検証(検証(視察等)、マニュアル作成等)、

実証のための取組(実証のための素牛導入、専門指導員派遣、家畜人工授精適正化普及等)

2. 畜産振興対策(地域・畜種)

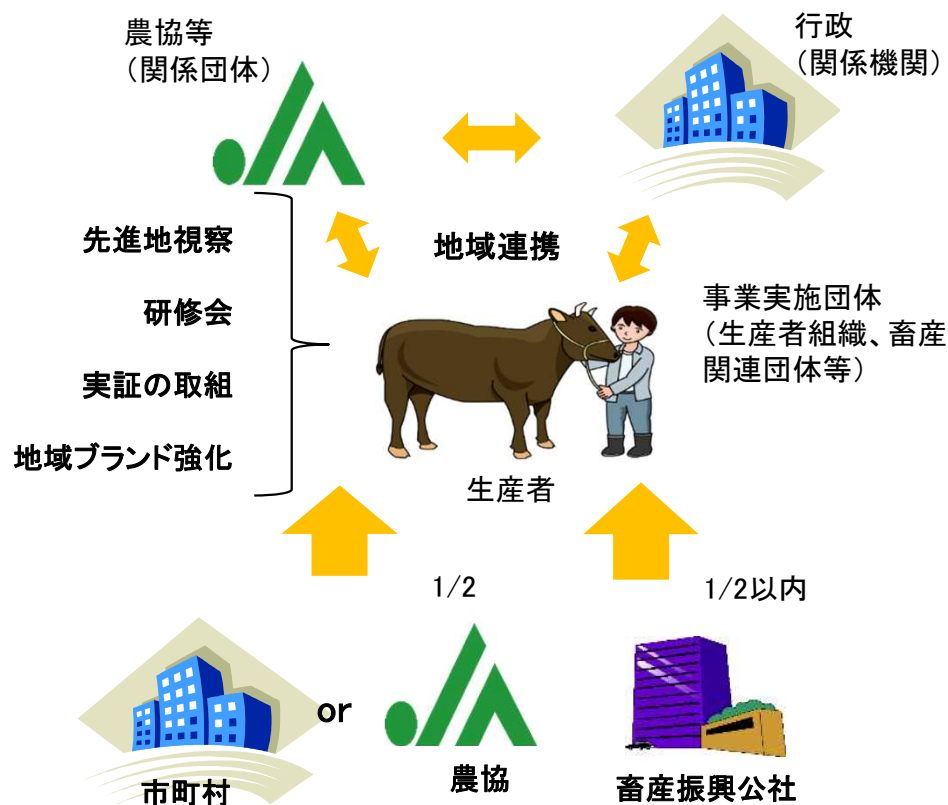
地域・畜産業等において発生した成果物等について、そのブランド力強化に必要な取組について支援する。

《事業の流れ》



(※公社負担: 係る経費の1/2以内、ただし、地域関係機関団体等が同額以上の負担をすること)

事業イメージ



(令和4年追加) 販売流通促進対策

《事業目的》

島嶼県である沖縄県にあっては、販売や流通の面にあっても、特有の事情を抱えている。そのため、これら課題を解決するために販売流通の大枠において関係機関、団体等が自主的に実施する新たな取組に対し支援を実施する。

《事業目標》

事業実施主体毎に異なる課題を整理し、各々の体制に適した販売流通体系を構築する。

事業の内容

3. 販売流通促進対策

本県特有の課題による影響を受けた県産畜産物において、販売流通促進に向けた新たな取組に対して、その活動のための支援を実施する。

例) 銘柄団体等による販売促進のための取組

同一畜種団体による県産ブランド消費促進のための取組

ホテル観光業界等による県産畜産物消費キャンペーン 等

《事業の流れ》



※取組の実績があること。
※新たな取組であること
※1/2の自己負担が出来る団体あること。

事業イメージ

